

広島県内大学合同説明会運営業務 公募型プロポーザル提案書作成要領

広島県が実施する「広島県内大学合同説明会運営業務」（以下「本業務」という。）に関し、公募型プロポーザル参加者が企画提案書を作成するに当たって必要な事項を定めるものである。

公募型プロポーザル参加者は、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び「広島県内大学合同説明会運営業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）を確認の上、この要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 提出書類

- (1) 企画提案書【任意様式】 正本1部、副本8部
- (2) 業務委託見積書【任意様式】 正本1部、副本8部

2 企画提案書の作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦サイズ横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- ウ 審査の公正を期するため、企画提案書の副本8部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、事業実施体制等で会社名を記載する場合には、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること（企業名は記載しない）。

(2) 企画提案書について

ア 企画提案書【任意様式】

仕様書及び評価基準を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

区分		主な記載項目
1	基本方針	○本業務の背景や目的を踏まえ、提案者の基本的な考え方を記載するとともに、事業目標の達成を勘案した提案書を作成すること。
2	①説明会の概要	○説明会当日の各種メニューの概要を示すとともに、説明会の特徴を活かした説明会の名称を提案すること。 ○あわせて、各種メニューを考慮したスケジュール案及び会場レイアウト図を具体的に記載すること。 （留意事項） ○会場となる山口市民会館は、前日（3/24）18時～22時、当日（3/25）は全ての時間帯で、会場全体を予約済であり、効果的な実施のため、各部屋の使用の有無を提案に含めること。 ○本説明会の開催時間は、効果的な実施のため仕様書記載の時間を変更した提案を行うことも可能である。
	②高校生向けメニュー	○高校1、2年生にとって、魅力的で訴求力のあるメニュー案を具体的に記載すること。あわせて、企画のねらいや、効果的と思われる理由、参加後に見込まれる行動変容があれば具体的に記載すること。

	③保護者向けメニュー	○子どもの大学進学に向け、保護者に有益な情報を提供するメニュー案を具体的に記載すること。あわせて、企画のねらいや、効果的と思われる理由、参加後に見込まれる行動変容があれば具体的に記載すること。
	④回遊を促す仕掛け	○参加者が個別相談ブースに複数参加してもらえよう、回遊促進を目的とする仕掛けを具体的に記載すること。
	⑤その他、説明会を効果的に行うための提案	○本業務の基本設計の範囲内で、仕様書5(2)、(3)に掲げる業務以外で、提案者において実施することが可能な業務等を提案すること。 例：交通費補助、休憩スペースの設置、予約券（WEB）の導入等
	⑥広報活動の実施	○各対象者への計画的かつ幅広い経路による周知方法を具体的に記載すること。 ○提案における集客の実現性を実績等により説明すること。
	⑦広報資材の作成	○広報時期に応じた広報資材（チラシ、ポスター、専用WEBページ等）のイメージ案を具体的に記載すること。 ○イメージ案には、企画する各種メニューを活かすこと。
3	事業スケジュール・実施体制	○仕様書を確認しながら、達成すべきこと及び完了する業務の事業計画を明確にすること。 ○本業務に要する人員配置や役割分担とともに、県・各大学等との窓口を含む調整業務に係る体制を記載すること。
4	業務実績	○過去3年間で、山口県を中心（山口での実績がない場合は、中国地方とする。）に実施した高校生を対象とする説明会または同種イベントがあれば、下記事項について可能な範囲で具体的に記載すること。 【開催日時（曜日も含む）、場所、イベント名、参加者数、満足度】※参加者が多かった順に最大5件を記載

イ 業務委託見積書【任意様式】

仕様書を熟読した上で、本業務に係る所要経費を次の通り見積もること。

(ア) 所要経費の内訳

見積の根拠となった所要経費の内訳（項目、数量、単価、金額等）を記載すること。

(イ) 消費税の記載

全体所要経費に含まれる消費税の額が分かるよう記載すること。

(ウ) 会場使用料

会場施設の使用料は仕様書に定める208,780円（税込）とし、冷暖房や設備器具等の費用は必要に応じて別途総事業費に含めること。

3 審査方法

提出された企画提案書に基づくプレゼンテーションを受け、「広島県内大学合同説明会運営業務評価基準」により評価する。

プレゼンテーションは、原則提出された企画提案書により行うこととし、当日追加資料を配布することは認めない。